

家畜伝染病病原体台帳（記載例）

家畜伝染病病原体の種類：高病原性鳥インフルエンザウイルス（A/ chicken/miyazaki/k11/07）

受け入れ						払い出し			
受入年月日	由来・分与元	管理番号	保管形態	保管場所	受入者	払出年月日等	払出の目的及び使用・滅菌等、譲渡年月日	滅菌等の方法及び場所	払出・使用・滅菌従事者
2011.10.5	〇〇研究所	No 1 (3本)	冷凍・チューブ	A冷凍庫	〇〇	2011.10.10 (1本)	■使用 ■滅菌等 □譲渡 () 滅菌年月日：2011.10.12	■ 1 □ 2 □ 3 □ 4 □ 5 () 場所：実験室内	払出：〇〇 使用：〇〇 滅菌：〇〇
						2011.10.20 (1本)	□使用 □滅菌等 ■譲渡 (△検査所) 年月日：	□ 1 □ 2 □ 3 □ 4 □ 5 () 場所：	払出：〇〇 :譲渡〇〇
							□使用 □滅菌等 □譲渡 () 年月日：	□ 1 □ 2 □ 3 □ 4 □ 5 () 場所：	
2011.10.20	実験室内で 培養・分注	No 2 (3本)	冷凍・チューブ	A冷凍庫	〇〇	2011.10.22 (3本)	□使用 ■滅菌等 □譲渡 () 年月日：	■ 1 □ 2 □ 3 □ 4 □ 5 () 場所：実験室内	払出：〇〇 滅菌：〇〇
		No 3 (3本)				□使用 □滅菌等 □譲渡 () 年月日：	□ 1 □ 2 □ 3 □ 4 □ 5 () 場所：		
2011.10.30	△△研究所	No 4 (9本)	冷凍・チューブ	A冷凍庫	〇〇	2011.11.22 (6本)	■使用 ■滅菌等 □譲渡 () 年月日：	□ 1 ■ 2 □ 3 □ 4 □ 5 () 場所：実験室内	払出：〇〇 使用：〇〇 滅菌：〇〇
						2011.12.22 (3本)	■使用 ■滅菌等 □譲渡 () 年月日：	■ 1 □ 2 □ 3 □ 4 □ 5 () 場所：実験室内	払出：〇〇 使用：〇〇 滅菌：〇〇

記載に当たっての注意事項

- 1 払出の目的及び使用・滅菌等、譲渡年月日の欄の年月日は、使用等と払出の日が異なる場合にのみ記載することとし、譲渡した場合は括弧内に譲渡先を記載して下さい（譲渡先が特定できれば、正式な法人名等を記載する必要はありません）。
- 2 滅菌等の方法の欄は、滅菌等を行った場合に※を参照に該当するものにチェックを入れて下さい。
 ※ 1：121℃、15分以上の高圧蒸気滅菌、2：有効塩素濃度0.01%以上の次亜塩素酸ナトリウムでの1時間以上の浸漬、3：1分以上の煮沸、4：2.5%以上の水酸化ナトリウム水で30分以上の浸漬、5：その他（5の場合は括弧内に滅菌方法を記載すること）。
- 3 払出とは保管庫から病原体を持ち出すことをいいます。
- 4 同一の受入日に同一の事業所から入手した病原体は、複数の容器で入手しても同一の管理番号を付して管理を行うことができます。
- 5 法律の施行時にすでに該当病原体を所持しており、受け入れの状況が不明な項目がある場合は、「法律施行日以前に所持」と記載して下さい。